

## 紀南養護専攻科を考える会

### かわらばん 創刊号

ホームページ開設しました。

是非見てください。まだ検索では出ませんが。

<http://kangaeru.yu-yake.com/>



### 9.21 設立総会・講演会

約70名もの出席有難うございました。

当日上富田文化会館には、保護者だけでなく行政・福祉・作業所などの関係者や一般の人々が多くつめかけました。総会に続いて、松下喜美代さん(和歌山専攻科を考える会代表)による「障がい者の青年期教育～ぼくらだって大学に行きたい!～」と題した講演がありました。その後同会の宮里さん、新正さんを交えたパネルディスカッションを行い、専攻科の必要性、その素晴らしさをアピールし、20歳までの教育を受ける選択肢への願いが確認されました。また、当日の賛助寄付金は39,600円もありました。今後の活動に大切に大切に使用させて頂くと共に、心よりお礼申し上げます。

### 第3回全国専攻科(特別ニーズ教育)研究集会

#### 11.23(祝)愛知県立大学 参加者募集

青年期・専攻科教育の一層の発展のため、全専研主催で行われます。全国各地の専攻科の先生や保護者の声も聞けます。当会からも車で日帰りにて参加したいと思うので、参加希望者は事務局までご連絡をお願い致します。

行程予定：11月23日(祝)5:00 田辺発～10:00 開会～17:00 閉会～21:00 田辺着

参加費：未定(人数により負担あるかも?)

〒646-0031 田辺市湊小泉 1372-12  
デグチライフサービス内  
「紀南養護専攻科を考える会事務局」  
TEL0739-25-5156 FAX26-4633  
Eメール：[dls@gaia.eonet.ne.jp](mailto:dls@gaia.eonet.ne.jp)  
発行日：H18・11・1

### 10.11 和大教育臨床プロジェクト報告

「専攻科問題」が和大的授業科目に!

和歌山大学教育学部で、障がい者教育を研究している山崎由可里先生が、授業として「教育臨床プロジェクト」を開催しています。その科目として「専攻科問題」が取り上げられました。紀北養護の小畑先生と先日の総会に来南された和歌山専攻科を考える会の松下さん・宮里さん、そしてやしま学園専攻科を卒業されたその息子さん2人も参加されていました。我々からも会長らが参加し、熱いディスカッションをしました。社会的・人間的に成長している二人の「専攻科へ行ってよかったよー」との声に、改めて青年期教育の大切さを感じました。

### 役員会報告

#### 今後の活動計画等を議論

設立後初の役員会を10・24に開催しました。今後の方針について議論し、「大目標である『公立の専攻科』は長期的な働きかけが必要で、啓発活動を粘り強く進め、署名運動も時機を見て行いたい。また、もうひとつの道として専攻科に変わる『紀南養護学園』の様なものが設立できないか、模索研究してみよう。」との話になりました。作業所や福祉行政との話し合いを今後持つ事になります。具体的な活動については、かわらばんの発行、ホームページの充実、愛知大の全専研の集会参加、保護者に向けた勉強会の開催などが決定しました。

### はまゆう養護育友会・進路対策部事業

#### 11・29 高卒後の進路勉強会

保護者を対象とした上記勉強会が11月29日13:30～15:00に同学校で開催されます。「子どもの将来を考えると、親として少しでも情報がほしい」という保護者の声に答えるもので、同学校の進路担当の鈴木三喜先生が講師を務めます。高等部だけでなく、小・中学部の保護者も多く参加して欲しいと呼びかけています。また、南紀養護学校保護者や当会会員、一般の参加もできます。